

W E N S (ウ エ ン ズ) シ ス テ ム の

5 R - 8

設 計 思 想 と 構 成

児 玉 和 義 、 松 田 智 之 、 奥 山 邦 彦 、 山 本 正 弘

安 田 洋 、 山 形 毅 章 (J R 西 日 本)

平成元年6月1日使用を開始したJR西日本旅行業システム〔愛称：WENS(ウエنز)システム〕の設計思想及びシステム構成についてご報告する。

1. 設計思想

当社は総合サービス企業として総売上1兆円(平成3年度)を目指し、その1割を旅行業で稼ぐ、を目標としている。

この実現に向けて、JRグループで最初に旅行業本部を設置(平成元年10月)し、11月より一般旅行業登録に基づく営業を開始した。

このような旅行業展開を進める上で、必須のシステム化についても積極的に取り組み、予約・発券に要する時間を大幅に短縮し、お客様に対して他エージェントと同等水準又はそれ以上のサービスを提供するWENSシステムを導入、使用開始した。

なお、開発期間の短縮、経費の節減等の観点からソフトウェアについてはJR各社と共同開発を行った。

その基本的な考え方は、以下の三点である。

(1) 「段階的機能拡充」

JR移行後、当社が初めて構築する販売系オンラインシステムであることから、平成元年6月の第1期1次機能使用開始以降、順次段階的に機能拡充を図りつつある。

- 平成元年6月 第1期1次機能
 - ・基本機能
- 平成元年8月 第1期2次機能
 - ・在庫管理端末地方展開
 - ・自動予約効率向上など
- 平成元年10月 第1期3次機能
 - ・消費税対応機能付加
 - ・中継発売機能付加など
- 平成元年11月 第2期1次機能
 - ・シュプール商品販売機能付加
 - ・JR四国加入など

(2) 「徹底した分散処理」

旅行業商品は春夏秋冬の四半期毎にその設定・追加・修正が大量に発生するとともに、通年、その在庫入力・修正等が必要である。

システムセンターにてそれら全てを行うのではなく、営業支店ごとに在庫管理端末を導入し、システム利用による地域に密着した商品作りを可能とするとともに、処理の分散化を図った。

(3) 「マルス端末ベースの旅行業端末」

旅行業販売端末(WENS端末)は、マルス端末をベースに旅行業機能を付加して開発した。操作方法等は今まで使い慣れたマルスL形端末に準拠して設定することにより、操作誤りを極力防ぐこととした。また、1台当たり百数十万円という低コストも特徴である。

Designing Concept of the WENS System and its Network

Kazuyosi KODAMA, Tomoyuki MATUDA, Kuniyoko Okuyama, Masahiro Yamamoto

Hiroshi YASUDA, Takeaki YAMAGATA (WEST JAPAN RAILWAY COMPANY)

2. システム構成

ホストコンピュータはJR天王寺ビル（大阪市阿倍野区）に設置している。

JR指定席等を管理するマルスシステム、さらにマルスシステムを経由してJR共同仕入の旅館等を在庫管理するQRシステム（日本旅行）、及び経理・審査処理を行うJR西日本本社コンピュータとシステム結合を行い、各々専用回線で接続している。

端末側としては、JRネット（パケット網）にて旅行業販売端末及び在庫管理端末と接続し、予約・発券業務及び在庫管理業務を行っている。さらに、NTT交換回線を介して旅館等のテレックス端末と接続し、予約通知等のメッセージを伝達している。

そのシステム構成を図1に示すとともに、主要諸元を表1に示す。

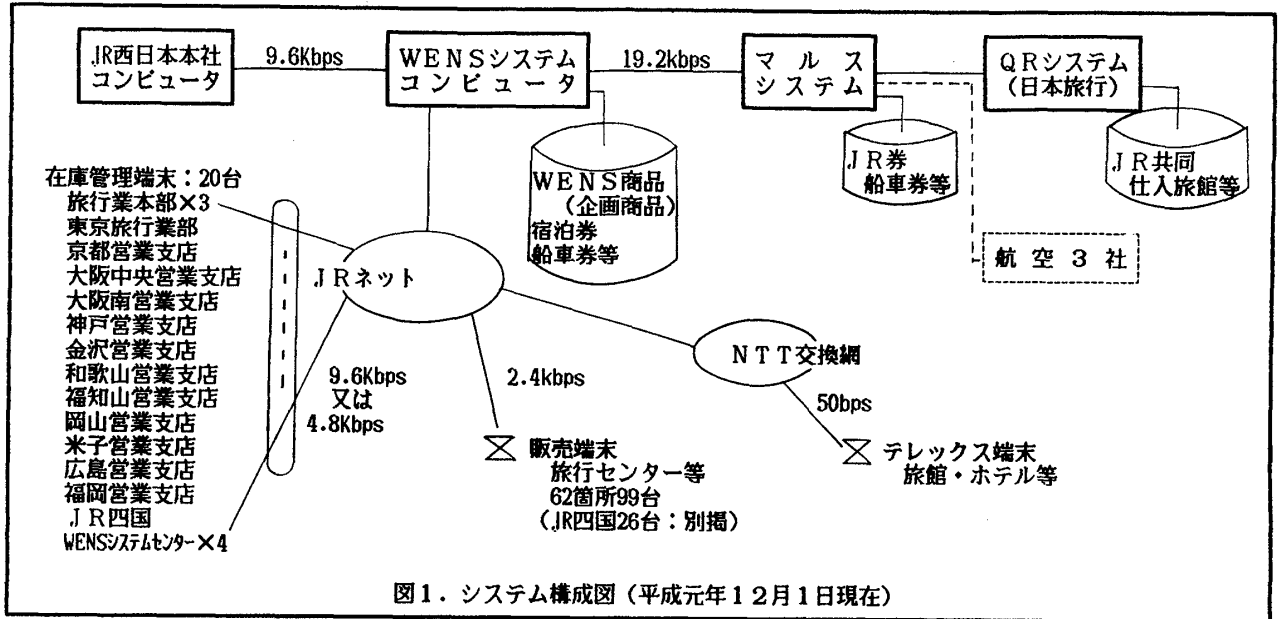


図1. システム構成図 (平成元年12月1日現在)

表1. システム主要諸元

機器名称	略称	台数	記事
ホ ス ト コ ン ピ ユ ー タ	中央処理装置 本体	CPU	2 HITAC M-660D
	主記憶		2 64MB
	チャンネル		2 24チャンネル
	フロッピー入出力装置	FDU	2 8インチ 両面倍密度FD
	磁気ディスク装置	DSU	10 5GB/台
	磁気テープ装置	MTU	4 6250BPI
	カートリッジ磁気テープ装置	CMTU	4
	半導体記憶装置	SSU	1 256KB
	漢字レーザービームプリンター	LBP	1 3000行/分
	ラインプリンター	LP	1 1500行/分
端 末	通信制御装置	CCP	4
	TSS端末	VDT	15 プログラム開発用 HT-4411
	WENS端末		125 旅行業商品販売用 N5200/03ベース
	在庫管理端末	WS	20 旅行業商品在庫管理用 H2050/32

(以上)